



学校、家庭、そして地域の方々と一緒に・・・

めぐり

～宇和津小学校地域だより～

宇和島市立宇和津小学校

2026年 6月18日 発行

令和 8 年度 第 3 号

文責：地域学校協働活動推進員

蒸し暑い梅雨になりました。6月から高学年を中心に放課後水泳にも励んでいます。読み聞かせ活動や数多くの地域との学習が行われ、温かな交流の中で学ぶことができています。

地域とともに・・・

「ようこそ宇和津公民館へ」公民館について（3年生）



自治会や愛護会などによる楽しいイベント、防災運動会、新年の七草がゆ、子ども食堂・・・宇和津っ子も様々な場面でお世話になっている公民館について館長さんに教えてもらいました。

公民館の目的は、地域の皆さんの生涯学習や交流を支え、心身の健康維持と生活を豊かにすることです。公民館がイベントを開催したり、子ども食堂や卓球などのグループ活動をしている地域の方々に施設を貸したりしています。また、災害時の避難所としても使われています。

地域貢献活動！地域の避難所「南風寮」の清掃（5年生）

地域の避難所「南風寮」は大超寺奥にあります。5年生が防災学習の一環で清掃活動をしました。ちょっとサポーターの保護者や老人クラブの方々と力を合わせて、とてもきれいにすることができました。

また、公民館の方々に南風寮の役割や発電機等の備蓄品について教わりました。各家庭での防災意識が大切です。普段から使用する食材や日用品を少し多めに用意し、使ったら買い足すローリングストックを心掛けましょう。



神田川探検隊！（4年生）

地域の方にお世話になり、神田川の学習を通して、身近な自然や環境の大切さについて体験から学んでいます。

まずは講話です。1,000m超えの毛山から短距離で海に流れる神田川。そのため雨が降ると一気に増水します。昔はよく洪水になったこと、友達が危うく流されそうになったこと、石垣の土手を降りて毎日のようにカニや魚を獲って遊んでいたこと、護岸整備されてから洪水がなくなったこと、生活排水やごみで川がとても汚い時期があったことなど、神田川の特徴や昔の様子を教わりました。



① 講話



② 上流散策



実際に毛山方面の上流を散策しました。約30分間登って行くと、そこには小さな滝が連なり、気持ちのいい風が吹き抜けるきれいな溪流がありました。水は冷たく、水汲み場がありました。徒歩範囲で川の様子が変わり、神田川の長さが短いことを実感できました。また、道中の市内を望む景色も最高でした。



③ 生物・ごみ調査



安全対策や網の使い方を教わりながら、川に入って生物調査をしました。エビ、魚、ヤゴ、貝を観察できました。そして、ごみもたくさん拾いました。トレイなどのプラスチックごみや空き缶があり、悲しい気持ちになりました。神田川上流のきれいな景色、たくさんの生物、そしてごみ。これから、神田川学習で体験したことをさらにまとめ、SDGsに関連した学びを深めていきます。

校外学習

パフィオ宇和島（図書館）見学・和霊公園（１・２年生）

１・２年生は図書館のことをやさしく教えていただきました。裏側の書庫を見せてもらったり、読み聞かせをしてもらったりしました。

和霊公園では、芝生の広場でお弁当とおやつを食べました。青空の下、みんなで仲良く遊び、楽しく交流できました。



ボランティアガイドさんありがとう！城山・天守見学（３・４年生）

３・４年生は宇和島城に行きました。現存１２天守の一つであり、江戸時代に宇和島伊達家２代藩主によって再建されたものです。３年生は初めての城山見学でシロシタから、４年生は上り立ち門から天守を目指しました。ボランティアガイドさんに丁寧に楽しく教えてもらうことで、子どもたちの興味が深まったようでした。石垣は積まれた時代によって積み方が異なり、宇和島城では様々な時代の石垣があることが分かりました。天守の屋根にはお守りの「桃」があるので、皆様も見付けてみてください。



第２回学校運営協議会だより

※ 地域の方から学校に、空き缶やベルマークを寄付していただいています。御協力ありがとうございます。

地域・学校・保護者の代表者が学校運営について定期的に協議しています。第２回では、児童生徒をまもり育てる協議会と合同開催しました。

地域の支えによる豊かな学びの中で、子どもたちは成長することができています。社会性を築く上で大切な「挨拶」。学校や地域の中で気持ちの良い挨拶ができるように、大人も一緒に意識していきましょう。また、子どもたちの小さな変化に気付いて見逃さずに対応していくこと、学校と家庭と地域で連携し、それぞれの立場で臨機応変に対応することを確認しました。

宇和島警察署からは、SNSは犯罪やトラブルの入口になり得る危険が高いため、正しい使い方を学校と家庭で連携して指導するようにお願いがありました。

「うわつ仲良し棚田」で元気に稲が育っています！

昨年度まで、宇和津幼稚園と公民館が実施していた「おにぎり大作戦」を御存じですか？地域の方々の協力を得ながら、公民館の階段に設置した発泡スチロール棚田でお米を育て、おにぎりにしていただきます。残念ながら幼稚園が閉園となり、昨年度が最後の活動となってしまいました・・・。



そこで、５年生が米作りの学習をする際、この活動を引き継いで地域とともに学習できないだろうか、４月の第１回学校運営協議会で提案しました。すると、快く了承していただき、公民館と地域の方々が急ピッチで準備を進め、実施に至りました。学校運営協議会のありがたさ、宇和津地域の包容力の大きさに感動しました。公民館や地域の方々の協力を得ながら、稲がすくすくと育っています。地域の皆様も温かく成長を見守ってください。子どもたちとお米が出来るまでを学び、一粒の大切さを感じたいと思います。おいしいお米が実りますように！